

本時のねらい

- ・第一次世界大戦下の世界情勢や、各国の動きを理解する。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・授業で得た知識をまとめ、アウトプットする活動を記録する。
- ・アウトプットした情報を共有し、全員が自らの学びを振り返る機会を作る。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・学習支援ソフト（ロイロノート）
- ・電子黒板

本時で育む主な情報活用能力

C-STEP4, K-STEP4

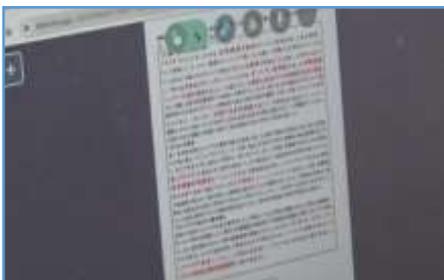
該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



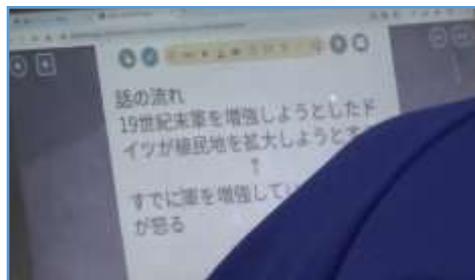
本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○本時のめあてを確認する。 めあて：第一次世界大戦の世界情勢について学んだことを振り返る。 ・前半は第一次世界大戦時の世界情勢についての学習 ・後半は前時までの学習で得た知識を使った動画撮影 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板に授業の流れや資料を提示する。 ・生徒には、同じ資料を端末で共有する。
展開 (40分)	<ul style="list-style-type: none"> ○第一次世界大戦時の世界情勢について学習する。 【写真1】【写真2】 ○前時までの学習を踏まえた振り返り動画を撮影する。 (本時は第一次世界大戦前の各国の動きについての動画を撮影。) 授業者からはグループ割りのみ伝えられ、あとは、話の内容や演技プラン、撮影方法などはグループの生徒が話し合いながら進める。 【写真3】 	<ul style="list-style-type: none"> ・手書きのノートに加えて、端末でのメモ入力も認める。 ・生徒端末に電子黒板に投影した資料を写すなど、画像などがより鮮明に見えるように工夫している。 ・撮影の際は、画角や音声を意識するよう伝える。 ・生徒の中には動画内にテロップを入れるなどの工夫を行っているので、そうした主体的な活動を、授業者が適宜拾い上げ、他の生徒に広げ、共有する。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○各グループから提出された動画を個人の端末で確認し、本時の学習内容を振り返る。 	

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】生徒用端末に資料を配布し、生徒が確認している様子



【写真2】学習内容をまとめている生徒の様子



【写真3】生徒が学習内容を振り返るための動画を撮影している様子

児童生徒の反応や変容

- ・授業で学習した内容を楽しみながら振り返ることで、知識の定着が促されていた。
- ・各グループで試行錯誤する中で、積極的にコミュニケーションを取り合う場面が多くみられ、思考力、判断力、表現力を伸ばすことに繋がっていた。
- ・生徒主体の活動のため、集中して取り組んでいる生徒が多くみられた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

アウトプットを目標に継続して動画撮影を行っている。動画の質は回を重ねるごとに上がっており、継続することの重要性を感じる。また生徒が能動的にアウトプットのための活動に取り組むことで、知識の定着が進み、定期テストの点数が伸びた生徒が多かった。